

2016-17 Rotary International District 2530

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

ガバナー月信 9月号

vol.3
2016.09.01



表紙：灯籠流し(田村市船引町)



人類に
奉仕する
ロータリー

CONTENTS

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 2 ガバナーメッセージ | 15 ロータリー財団セミナー報告 |
| 3 地区掲示板 | 16 クラブIT 推進担当者研修会報告 |
| 5 ガバナーエレクト事務所開設披露報告 | 17 「My ROTARY」操作の実践セミナー |
| 6 相双分区ガバナー歓迎会報告 | 18 ハイライトよねやま196 |
| 7 ガバナー公式訪問(相双分区) | 19 新会員紹介 |
| 10 県北第二分区ガバナー歓迎会報告 | 21 7月の会員数報告 |
| 11 ガバナー公式訪問(県北第二分区) | 22 地区大会、米山梅吉記念館便り |

国際ロータリー第 2530 地区 2016-17 年度

〒963-7744 福島県田村郡三春町八幡町41

TEL 0247-61-5807 FAX 0247-61-5808

E-mail:d2530@sky.plala.or.jp

Governor
佐久間英一



ガバナーメッセージ

基本的教育と識字率向上月間あたって



国際ロータリー第 2530 地区
2016-17 年度ガバナー

佐久間 英一

7月6日の南相馬ロータリークラブをスタートに、私の公式訪問では、何かとご協力を頂き、誠に有難うございます。それぞれのクラブにおきましては、ふれあいと緊張の中にも素晴らしい体験をさせて頂いております。クラブ独自の委員会の中には、健康推進委員会や愛好クラブと称して、野球部、ゴルフ部、ツーリング部、蕎麦打ち部など、楽しさがにじみ出ている、特色のある委員会活動もあり、勉強させていただいているところです。例会の回数については、今までとほぼ同じに推移運営しているクラブが大部分のようであります。

国際ロータリーは、1997年から識字率向上月間を設けて活動を展開し、世界の識字率を高めるよう奨励しています。世界のあらゆる人々が、幸福に暮らすために、読み書きの能力が重要であることは申すまでもございません。加えて識字水準が生活水準に直結するというところに、すべてのロータリアンは改めて理解を深める事が重要と思えます。

このような見地から、国際ロータリーは、全世界での識字率向上へ取り組むプロジェクトに着手するよう、全クラブに奨励しているところであります。

この度「ロータリー財団100周年記念誌」を読む機会に恵まれて知ったのですが、ロータリークラブでは、1920年ごろにはすべてのロータリアンが識字と教育にも力を注いでおり、「Boys' Week」と呼ばれる週間の活動が開始され、問題を抱えている子供たちを指導し、高い目標を目指して学業に打ち込むことを応援していたようであります。

しかしながら現在でも、世界には母国語で読み書き出来ない人が、10億人とも20億人とも言われ、世界の貧

困問題の根源にもなっております。

その大部分は、アジア、アフリカを中心とする開発途上国の貧しい人々、とりわけ女性に多いと言われ、教育、文化、政治、経済からも取り残され、貧困で悲惨な環境にあえいでいるのが現状です。

識字を広義に解釈し、在日外国人の日本語習得の問題に置き換えれば、理解が深まります。私達ロータリアンは特に地域状況を積極的に把握し、ニーズがあれば必要に応じて真剣かつ思いやりをもって対応して行く事をぜひ心がけたいものであります。

また識字を身近な新しい問題としてとらえるならば、ITの情報社会を例にとると、IT利用者と非利用者との間では情報伝達が出来ず、両者の情報量の差は、知識格差を産み、価値観の差異となってきました。人は時代の変化を身に付けて成長しますから、私達にも新しい検討、対応課題として考えられます。これらを考える中で、国際ロータリーが提唱する識字率向上に、更なる理解を深めていただければ幸いです。



三春人形
「千歳」

地区掲示板

田中作次RI会長代理を訪問

8月11日、佐久間英一ガバナー、味戸道雄パストガバナー、白岩良子ロータリーの友地区代表委員、永井久地区幹事の4名で、今年度地区大会でRI会長代理としてご出席いただく田中作次氏(2012-13年度RI会長・八潮RC)を訪問しました。

佐久間ガバナーから、第2530地区の現況・地区大会のプログラム・歓迎晩餐会等についての説明をし、大会2日間のご指導をお願いしてきました。

その後、ご自宅前にある「田中作次資料館」を見学させていただきました。RI会長時代の数々の品物が展示され、とても素晴らしい資料館でした。

※味戸道雄パストガバナーには、今大会RI会長代理のエイドを務めていただきます。



田中作次資料館



地区掲示板

地区名簿の訂正について

地区名簿訂正

- P.67 赤井博道様の郵便番号、住所、電話番号(下記の通り)
 自宅 〒979-0402 双葉郡広野町下北迫字東町221-1
 TEL0240-27-2459 FAX0240-27-2459
 勤務先 株式会社赤井金属工業 代表取締役
 〒979-0401 双葉郡広野町上北迫字二つ沼8番地
 TEL0240-27-3886 FAX0240-27-3886
- P.78 福島しんたつRCの事務所住所
 郷野目プラザ516 を追加
- P.84 郡山RCの電話番号
 (誤)024-923-0847→(正)024-923-0729
- P.95 田島RC事務所の郵便番号
 (誤)〒9667-0004→(正)〒967-0004



「地区名簿を追加で御入用の方は地区事務所に問い合わせてください。」

9月は「ロータリーの友月間」です

2015-16年度、国際ロータリー(RI)の特別月間が変更になりました。

それに伴い、雑誌月間がなくなりましたので、日本独自の月間として、ロータリーの友月間を新設いたしました。

横組みは、RI 指定記事、関心の高いテーマに関する特集など、ロータリー地域雑誌としての公式的な記事が中心。

縦組みは、日本のロータリアンのコミュニケーションの架け橋となる投稿記事が中心です。

※社会奉仕事業を行った後のメンテナンスを行っているクラブ、郷土芸能・古典芸能を支えるクラブ(地区)とした原稿の投稿をお願いします。

■詳しい内容はお問い合わせください。

下記アドレス又は 090-2790-8637 地区代表委員 白岩までお待ちしております。

その他、各クラブで取り組んでいる活動、シリーズ「クラブを訪ねて」自分たちクラブを「ロータリーの友」で紹介してみませんか。その他友愛の広場・卓話の泉・わがまちの味など情報お寄せ下さい。



「ロータリーの友」もっとあなたの身近に

国際ロータリー第2530地区

2016-17年度 ロータリーの友地区代表委員

白岩 良子(三春 RC)

送り先: hensyu@rotary-no-tomo.jp 一般社団法人ロータリーの友事務所

yoshiko@fd-const.com ロータリーの友地区代表委員

ガバナーエレクト事務所開設披露報告



次期地区幹事
佐藤 厚潮

2017～2018年度2530地区ガバナー予定者である鈴木邦典氏のガバナーエレクト事務所の開設披露の式典と祝賀会は、去る7月24日(日)に新白河駅前のホテルサンルート白河にて盛大に行われました。式典ではまず白河ロータリークラブの鈴木茂久現会長から歓迎のあいさつがあり、次に来賓の鈴木和夫白河市長と佐久間英一ガバナーの祝辞と鈴木邦典ガバナーエレクトより主催者からの御礼のあいさつがありました。その後にはパストガバナーや友好クラブの来賓と地区役員の紹介がありました。約180名の参加者でした。



鈴木邦典ガバナーエレクト

休憩後の懇親会の開始前には新井栄一と時代屋によるジャズの生演奏があり、会場の雰囲気が一変し、ロータリーの父ポールハリスのふるさとであるアメリカのシカゴを彷彿とさせました。ちなみに白河と縁があり今回のパーティーに花を添えていただいた音楽家新井栄一氏は東京御苑ロータリークラブのメンバーでもあり、ロータリアンとしてのシンパシーも伝わった演奏となりました。



懇親会では白河ロータリークラブと姉妹クラブである埼玉行田ロータリークラブと和歌山御坊ロータリークラブの会長から、姉妹クラブとして長年交流している経緯の紹介と祝辞をいただきました。そして白河市長やパストガバナーによる鏡割りの後には、白河ロータリークラブの重鎮で御年93歳の富永健男パストガバナーが元気いっばいの発声で乾杯しました。来年創立60周年を迎えるクラブとして、60年の間に二人のガバナーエレクトを輩出できたことは、大きな誇りと言えそうです。参加していただいた皆様のおかげで、当クラブの歴史の中でも特筆に値する事業になりました。感謝の言葉を添えて報告したいと思います。



相双分区ガバナー歓迎会



相双分区ガバナー補佐
垂石 俊夫(原町中央RC)

我が相双分区では震災後、富岡・浪江ロータリークラブが未だに避難地域に指定されているため、ガバナー歓迎会も2回行うことになっています。

1回目のガバナー歓迎会は7月8日に磐梯熱海温泉の華の湯に於いて、富岡・浪江ロータリークラブでの歓迎会でした。両クラブの会員は各地に散って避難生活を余儀なくされていますが、当日は30有余名が集まり、合同会長幹事会から始まり合同例会終了後にガバナー歓迎会の祝宴が開催されました。

両クラブの会合は久しぶりのためか話に花が咲き、2時間の祝宴が大変短く感じられました。ガバナー歓迎会終了後に佐久間英一ガバナーと大内長久地区副幹事は帰路となりましたが、残った会員はホテル内の飲み食い処に於いてカラオケタイム突入の楽しい時間となりました。私と坂本分区幹事は、7月6日からのガバナー公式訪問随行で疲れが出たのか、マッサージを受けながらの就寝となりました。

2回目のガバナー歓迎会は、7月13日の我が原町中央ロータリークラブの公式訪問終了後に、例会場であるロイヤルホテル丸屋に於いて、原町・相馬・南相馬・原町中央ロータリークラブ4クラブ60有余名の会員出席でおこなわれました。酒井善盛直前ガバナーも駆けつけ激励の挨拶、そして遠藤充洋直前ガバナー補佐の乾杯で祝宴の始まりとなりました。宴が進むにつれ、なんと佐久間英一ガバナーのカラオケは飛び出す、相馬ロータリークラブの佐久間英一ガバナーを題材にした相撲甚句は飛び出す、の大変和やかな歓迎会となりました。当日は佐久間英一ガバナー・大内長久地区副幹事も南相馬市泊まりと言うことで、2次会場はお二方も参加され、最後の最後まで熱烈歓迎で幕を閉じました。

最後に当分区がガバナー公式訪問の始まりです。この記事が載る頃には佐久間英一ガバナーの公式訪問は中盤に差し掛かっていると思いますが、佐久間英一ガバナーは大変歌がうまいですと言うことを付け加えて報告とさせていただきます。



ガバナー公式訪問



南相馬 RC 会長
山田 実

7月6日(水)今年度一番初めの公式訪問でした。南相馬ロータリークラブとしても初めて尽くしの公式訪問、初めての会場、初めての一番としての訪問、そして、規約の変更。その為十分な準備も出来ずに公式訪問を向かえました。

当日はガバナー、ガバナー補佐、地区幹事の3人がお見えになり、会長、幹事、会長エレクトの6人で懇親会を行いました。その中でガバナーからの質問、南相馬ロータリークラブからの質問と進みました。次にクラブ協議会各委員長から今年度の目標が発表され、ガバナーから委員会ごとに丁寧に答えていただきました。

最後に例会、ガバナーのお話を頂き閉会となりました。ガバナーから広報の大切さを教えられ、有意義な公式訪問になりました。



原町RC会長
幕田 正高

東日本東北大震災・東京電力福島第一原発の災害より5年経過しましたが、原発の影響は多大で、ようやく20Km圏内の南相馬市小高区が避難解除となる中、ガバナー訪問を頂きました、時間があれば現場を案内したかったのですが時間が無く残念でした。訪

問に関して何点か質問が有りました。RIからの細則の変更、RI会長の重点目標、地区ガバナーの目標等説明が有り大変重要な事、又クラブに対して有意義に運営出来る様な対策が講じられた事は大変有り難い事だと思いました。ただ他の災害地の現状は解らないですが、ここ相双分区に関しては他と違い原発の問題が有り、まだ会員の方も避難されていて分区会員が一同に集まる事は無理な状態が現状です。避難先で各々例会を開いていると聞いております。この現状でクラブの活動を通してRI会長・地区ガバナー目標を如何にクリア、近づけるかが課題となります。

佐久間ガバナーに活動の要点をお話したのですが、現在100%の活動はまだ出来ない状態なので、まず自分の足元を見て出来る事から実施、如何に出席率をアップさせるか(例会・移動例会等楽しく出来る計画)、1名でも良しとする会員増強、些細な事でも良しとし、子ども達への支援等の少ない要点ですが必ず実行出来る計画・活動をして行きたいと申し上げました。他クラブとの情報交換をし、お互い協力しあい2530地区相双分区が活気づいて行く様に、微力ながら頑張っていきたいと思っております。宜しくお願ひ致します。



ガバナー公式訪問



富岡RC会長
坂本 勝利

富岡RC・浪江RCによる合同ガバナー公式訪問が、7月8日（金曜日）磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」で開催いたしました。開催にあたり佐久間英一ガバナーより先般8項目の質問が会長・幹事に提示されておりましたが、公式訪問例会開催に先立ち出席された所管の委員長より解答いたし、総括で会長が質問の内容等について解答いたしました。

ガバナー公式訪問、富岡・浪江RC合同例会を泉田征慶幹事（浪江RC）の司会で式次第により進行いたしました。

ガバナー公式訪問、富岡・浪江RC合同例会を泉田征慶幹事（浪江RC）の司会で式次第により進行いたしました。

1. 開会点鐘（吉田俊哉浪江RC会長）
2. 国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」
3. ロータリーの目的
4. 四つのテスト
5. 会長あいさつ（坂本勝利富岡RC会長・吉田俊哉浪江RC会長）
6. ご来賓紹介
ガバナー：佐久間英一様　ガバナー補佐：垂石俊夫様
分区幹事：坂本典久様　地区副幹事：大内長久様
7. 新会員入会式（浪江RC会員）
8. ガバナー補佐あいさつ（垂石俊夫様）
9. ガバナー卓話（佐久間英一様）
国際ロータリーのポリオの取り組みと日本のポリオの昔と現状についての講話を頂き、大変貴重な卓話でありました。ポリオの撲滅に引き続き努力の継続が求められます。
10. 幹事報告（渡邊正義富岡RC幹事・泉田征慶浪江RC幹事）
11. 閉会点鐘（坂本勝利富岡RC会長）



浪江RC会長
吉田 俊哉

平成28年7月8日、郡山市磐梯熱海温泉ホテル華の湯にて、富岡ロータリークラブと合同で、佐久間英一ガバナーの公式訪問が行われました。両クラブとも会員のほとんどが避難中という状況の中での合同例会という変則的開催であるが、和やかな雰囲気

に包まれてガバナーをお迎えすることが出来たと思う。クラブ協議会での、今年度のクラブ運営についてのガバナーからの質問には、各会長・幹事及び各委員から、この困難な状況の中でも前向きに意見をお答えした。

まず、当クラブは至上命題が「クラブの存続」である。その上で、各地に散在する会員ができるだけの努力で、社会と地域への奉仕に決意を新たにすることを、表明することができた。

またガバナーからは、RIの基本理念が「親睦」から「奉仕」へと変革したことを明確化するための規約改正であり、その理念に基づく活動を柔軟にするため運営の細部については各クラブの自主性に委ねる方向が明らかになったことなどを、ご教示いただいた。

合同例会では、ポリオ撲滅に取り組んできたRIの歴史について、ガバナーから講話をいただいた。

懇親会では佐久間英一ガバナー・大内長久地区副幹事・垂石俊夫ガバナー補佐・坂本典久分区幹事の他、前地区幹事の遠藤充洋氏にもご出席いただき、親睦を深めた。より良い奉仕活動のためには、まず親睦が大切、と実感した次第であった。



相馬RC会長
菊地 満

今年度スタートとなったばかりの7月12日、佐久間英一ガバナーの相馬ロータリークラブ公式訪問が行われました。

午前9時30分からの会長・幹事会では、当クラブより会長エレクト、次期幹事、そして垂石俊夫分区ガバナー補佐は欠席のため坂本典久分区幹事を交え、和やかな雰囲気のもと進行する事ができました。

印象に残ったのは、ロータリーは単年度制ではあるけれど、クラブの目標に向かって駆伝の様に走り、会長職の1年1区間というタスキを次年度へ渡して行くというお話でした。私にとってこのお話があるヒントとなり大変役に立ちました。

続いて午前10時30分からクラブ協議会でしたが、委員会ブロック毎に今年度の計画を発表し、それに対して講評を頂きましたが、どのお話も今後のクラブ運営に対し大変役に立つ情報を提供して頂きました。

そして昼食の後、12時30分から例会を開始し、卓話の時間で佐久間ガバナーに30分間お話を頂戴いたしました。内容はポリオ撲滅についてでしたが、クラブ内でRIでのポリオ活動内容を理解しているメンバーは少なかったと思いますので、大変勉強になりました。ポリオプラス基金への理解も深まったと思います。

最後に、佐久間英一ガバナーにおかれましては年初の多忙の中、当クラブに訪問頂き感謝申し上げますとともに、今後ご健康に留意され、ご活躍されますようご祈念して公式訪問の報告と致します。



原町中央RC会長
島田 俊之

佐久間英一ガバナーの相双分区最終クラブ公式訪問が7月13日の我が原町中央ロータリークラブでした。当日は当クラブがホストクラブとなったガバナー歓迎会も開かれる事もあり、佐久間英一ガバナー・大内長久地区副幹事の両名共に宿泊予定での訪問でした。

15時からの会長・幹事会から始まり、18時30分の例会終了まで佐久間英一ガバナーが多くの時間をかけて話されたのは、牧公介ガバナー当時広報委員長として各クラブを訪問し、広報活動の重要性を話されたことでした。今では広報活動がいかに重要かだれでも分かっている事ですが、当時では中々理解できない方々も多く、ご苦労が多かった事と思います。広報活動を通しロータリー活動を一般にも理解して頂き、会員増強に結び付け、確固たるクラブ運営を目指さなければ成らないと話されました。今年度はMy ROTARYへの会員登録、ロータリー財団100周年記念寄付等々、多くの目標が重要性を増し、連鎖して、クラブ活動にも多大な影響を与えています。

当分区は、佐久間英一ガバナーの公式訪問が最初の分区となっています。他の分区より早めに佐久間英一ガバナーの想いが聴けた分区でもあります。当クラブの最大の目標は会員数50名越えの早期達成です。佐久間英一ガバナーの公式訪問を機に、RI目標・地区目標・クラブ目標達成に努力する事をお誓いしガバナー公式訪問の報告といたします。



県北第二分区ガバナー歓迎会



県北第二分区ガバナー補佐
渡辺 英人(保原 RC)

12 / 66 公式訪問の旅は続く!

県北第二分区内各クラブへの公式訪問に合わせて、「県北第二分区ガバナーを囲む会」は福島市ウェディングエルティにて7月26日夕開催されました。

日程の都合で、第二分区公式訪問半ばでの囲む会にもかかわらず、佐久間英一ガバナー、永井久地区幹事には快くご臨席賜り、私達も親しくガバナーを囲みながら楽しいひと時を共有させていただき光栄でした。当日は福島北ロータリークラブ所属、野崎潔バスターガバナーの激励のお言葉、御発声で乾杯。ガバナーも各会員とあの優しい笑顔で談笑され、また燗酒をおいしそうに召し上がられご満悦の様子でした。県北第二分区内の佐久間ファンが激増したに違いありません。

地区内訪問日程のうち66分の12を終えられた夜でしたが、まだまだ公式訪問の旅は続くとのこと。花束を手に、永井幹事の運転で三春へご帰還。翌日もお元気に9:30からの梁川ロータリークラブのご訪問をこなしておられました。不謹慎ながら、ガバナーと幹事の二人三脚の公式訪問の旅に、お遍路さんの巡礼の姿を重ねてみたような気がした私でした。どうかガバナー、幹事、副幹事さんには、くれぐれもご自愛ください、無事全日程を終えられることを会員一同心よりお祈りいたします。

最後になりますが、ホストをお願いしました、福島しんたつロータリークラブの西川会長はじめ会員の皆様、ご協力いただきました各クラブの皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



ガバナー公式訪問



飯坂RC会長
安斎 忠作

7月14日(木)佐久間英一ガバナーの公式訪問がありました。佐久間英一ガバナー・大内長久地区副幹事・渡辺秀人県北第二区ガバナー補佐そして鈴木勝文県北第二分区幹事を迎えて行われました。

午前9時30分から1時間、会長幹事へのご指導を頂きました。飯坂ロータリークラブの活動が、地域に貢献されている活動になっているのか等の質問があり、社会奉仕として 世界の花もも公園における奉仕活動、職業奉仕として福島北高校に於いて卒業し新しく社会人なる方々への社会へ出てからの心構え等出前教室、社会奉仕として八幡神社例大祭における二十数年続いている国際交流神輿、国際奉仕活動の現況を話しさせていただきました。ガバナーより地域に密着した活動を望むとのこと指導を頂きました。

次に各委員会の今年度の活動についてクラブ奉仕第一委員会ははじめ各委員会より今年度の活動方針等の報告がありまして、それに対して佐久間ガバナーより優しくご指導を頂きました。

12時30分から例会となりガバナーよりポリオの現状とお願いと題しポリオ撲滅のお話を頂きました。又今年度は財団100周年の年度ですとお話もありました。

当飯坂ロータリークラブでは、福島市内各事業所又は各種団体より、通年エコキャップの回収をポリオ撲滅のための活動としておこなってきました。近年搬入先が不透明になってきたのが現状であり、佐久間ガバナーより地区での活動としてエコキャップ回収の事業を継続して行くとのお話を頂き、我がクラブでも継続してエコキャップ回収を行う事にしました。

今後ともご指導を宜しく申し上げます。



福島北 RC 会長
佐藤 明信

7月19日(火)、東に清流阿武隈が注ぎ、西に霊峰吾妻を仰ぐここ福島北ロータリークラブに佐久間英一ガバナー、永井久地区幹事、渡辺英人ガバナー補佐、鈴木勝文幹事をお迎えて公式訪問がありました。

9時30分から会長・幹事会が行われました。ガバナーからはテリトリー、街の状況、クラブ内の状況、RIテーマの感想、RI会長賞へのチャレンジについて、戦略委員会、IT 担当者の設置の有無、会報の取組について、昨年の財団、米山への実績、等についてのご質問をいただき、質問に答えるかたちで福島北ロータリークラブの現状と今年度の方針や事業計画について概略を説明申し上げました。その後、ガバナーからご指導を頂戴しました。

10時30分から、クラブ協議会が開かれ、各委員会、委員長から今年度の年次計画について説明を申し上げガバナーから指導を頂戴しました。時間が足りなくなるほど非常に活発な協議会となりました。

12時30分から第3回の例会では、ガバナーからRIテーマ、地区目標についてのご説明をいただき、またポリオの根絶がいかに大切かというロータリーへの情熱あふれる卓話を頂戴しました。

私共福島北ロータリークラブは、RIテーマ 佐久間英一ガバナーの地区目標、「人類に奉仕するロータリー」にそって活動し地域奉仕、貢献に邁進する事をお約束申し上げます。

佐久間英一ガバナーには有意義な時間を頂戴し感謝申し上げます、また12月まで続く、いつ終わるとも知れない公式訪問を無事完走されることを強くご祈念申し上げます。



ガバナー公式訪問

保原RC会長
熊田 竜児

7月20日朝9時半よりセレビア・スカイパレスにて佐久間英一ガバナーと大内長久地区副幹事をお迎えいたしました。お出迎えしようと30分前に向かったところすでにいらっしゃっておいりました。出だしから失礼をしてしまったと思いながら歓迎のご挨拶をさせていただいたのですが、ガバナーはそんなことは気にせず笑顔でご挨拶してくれました。

会長・幹事会では事前にガバナーからの質問がありましたので、回答をお渡しし、各事項具体的にご説明いたしました。ガバナーは話を聞きながらご持参のパソコンへ入力しておられました。そして、丁寧に一つひとつご指導いただきました。また、ガバナーはお渡ししていた年次計画書・年次報告書を熟読されておられ、昨年の戦略計画委員会報告をほめていただきました。ガバナーのロータリーへの取り組みに大変感銘を受けました。

クラブ協議会では、年次計画書をもとに各委員長からガバナーへ本年度の計画を発表いたしました。こちららガバナーはご持参のパソコンへ入力しながら、一つひとつの委員会へ丁寧なお話をして頂きました。その中で特に広報の大切さを勉強致しました。

例会では、財団やポリオのお話を頂き、和やかに終了することが出来ました。記念撮影後、当クラブが50周年事業で復活させたチンチン電車が見たいとのことで、ご案内いたしました。気配りの行動に感動いたしました。これを66か所と思うとさらに感服です。

だて西RC会長
阿部 真樹

天気予報なら小雨であった7月21日(木)、やはり、佐久間英一ガバナーをお迎えするにふさわしく、好天に恵まれた公式訪問の日となりました。会場は、本年度から例会場として予定しております、桑折駅前復興公営住宅集会所で行う事とし、ご案内を差し上げましたところ、予定より30分も早く、午前10時30分に会場に到着されました。

かねてより佐久間ガバナーには、親しく友情を深めていた間柄ではありますが、駐車場でのお迎え、さっそく同行の永井久地区幹事とも、固い握手をさせて頂き、例会場に案内しました。復興公営住宅集会所は、名前の如く、2011年の東日本大震災で住むところを失って、この桑折町に5年を経過した今も生活している、仮設住宅から移転した420名を超す、単体としては全国一の規模の仮設住宅から政府と桑折町が建設した、現在35世帯、まもなく39世帯の復興住宅が完成する、その浪江町からの被災者の為の集会所です。

私共だて西ロータリークラブが支援活動を続け、5年を経過しました。これからも「寄り添って」支援を続けて参ります。その集会所で予定を早め、午前10時45分からの会長・幹事会では、今年度から規定審議会に変更になった、定款・細則を理路整然と細部にわたり、ご説明を頂きました。続くクラブ協議会も、午前11時45分開始でありましたが、仮設住宅を見学してからが良いと判断し、11時45分から12時10分迄見学を行い、その後12時45分迄、ガバナーから年次計画書の順序で、精力的に御指導頂きました。仮設住宅自治会当時から継続している、復興住宅自治会支援活動について、ガバナーからお褒め頂くことも多くありましたが、これからも謙虚に継続して参るつもりであります。クラブ協議会と殆ど一緒になってしまった例会ではありますが、県北第二分区の渡辺英人ガバナー補佐と鈴木勝文分区分幹事も、最初の会長・幹事会から同席を頂きました。例会では、佐久間ガバナーから「今年度のテーマ」や「地区目標」そして「ポリオプラス撲滅運動」の卓話を頂きました。今尚、ロータリーの勉強をする姿に、私も大いに見習うべきものがあります。実りある公式訪問、本当に有難うございました。これから暑さが益々厳しくなります。健康に御留意の上、御活躍下さい。

福島東RC会長
安齋 文夫

7月22日(金)例会場である福島駅前のホテル辰巳屋にガバナー佐久間英一さま、地区副幹事大内長久さま、そして県北第二分区分ガバナー補佐渡辺英人さま、分区分幹事鈴木勝文さまをお招きしガバナー公式訪問を開催する運びとなりました。

午前10時から会長幹事会議、続いて11時からクラブ協議会を行いました。各委員長と共に長時間にわたり優しく丁寧に今年度の活動目標や手法についてご教授賜りました。ロータリーの友7月号で紹介される佐久間ガバナーは三春の地では「英ちゃん」と皆さんに慕われ、気さくな人柄と書かれていましたが、正直、当日まで気難しく怖い方ではないかと不安で一杯でした。しかし温和で丁寧な語り口、その心に宿る信念と大きな情熱に気づき一瞬で不安が吹き飛びました。ガバナーもガバナー補佐もお名前前に「英」の字が使われていますが、漢字の意味を調べますと「うるわしい・すぐれたもの・ひいでたもの」だそうですが正にリーダーに成るべくして生まれた方なのだと思う訳です。例会のスピーチでは広報の重要さやポリオ撲滅にたいする熱い思いをお聞きました。分かりやすく諭すようにお話いただき大変勉強になりました。三春町の滝桜の知名度や美しさには敵いませんが、我が福島東クラブは「花も実もある福島市」のクラブです。今年度「RI 会長賞挑戦」My ROTARY 登録率アップそしてRI 規定審議会変更対応など様々な活動目標が有りますが佐久間英一ガバナーのもと目標達成・結実に向けて精進してまいります。

福島しんたつRC会長
西川 博美

当クラブへの公式訪問が7月25日(月)ウェルディング・エルティで開催されました。佐久間英一ガバナー、渡辺英人ガバナー補佐、永井久地区幹事、鈴木勝文分区分幹事をお迎えし、会長幹事会は、14時から会長、幹事、エレクト、次期幹事、絆・衛星

クラブから議長、幹事の6名で行われ、議題は会員増強、ポリオ、財団、米山クラブ全体の今年度の方針を説明し、ガバナーからアドバイスを頂きました。

15時からクラブ協議会を行い、開催各委員長、小委員長から説明を致し、佐久間ガバナー、渡辺ガバナー補佐からご挨拶を頂きました。

16時20分、会員31名が集まるなか、点鐘し例会が始まり、佐久間ガバナー、渡辺ガバナー補佐のご挨拶を頂いた後、3名の新会員にロータリーバッジをつけて頂きました。新会員がロータリアンでいる限りその時の感激を忘れないでしょう。

17時30分から当クラブがホストで県北第二分区分8クラブ会長、始め70名の参加を頂き「佐久間英一ガバナーを囲む会」を開催し、ガバナーとの懇親はもとより会員同士の絆が深まったと思います。今年度の目標に向かって会員一同頑張り、RI 会長賞を昨年に続き頂くよう努力いたします



ガバナー公式訪問



梁川RC会長
古積 義永

平成28年7月26日(火曜日)午前10時より梁川ロータリークラブ例会会場であります伊達市商工会館に於いて公式訪問が行われました。

佐久間英一ガバナーより、クラブ活動関係についてクラブビジョンは描いていますか?の問いに、

会長が、梁川ロータリークラブとしては、第一に会員の増強が大事と考えていること。また、梁川ロータリークラブの伝統を継承しつつ、時代に合った新しい取り組み(マイロータリーへの登録、RI会長賞への挑戦)に挑戦していきたい。また、地区補助金を利用して『やながわ希望の森公園の植樹活動』を積極的に進めていきたい。

先輩方が今日まで築いてきた事を継承して行く事、そして、次の世代にバトンタッチするまで、もてる自力を発揮する事が、見知らぬ方々の為、喜ばれる事につながる物と信じ、先輩方にご指導戴きながら活動に励みたい。11時よりクラブ協議会が開催され会場監督(SAA)、会員増強委員会、クラブ広報委員会、クラブ運営委員会、奉仕プロジェクト委員会、ロータリー財団委員会、戦略&IT委員会の各委員長より今年度の目標が発表され、ガバナーより懇切丁寧に指導を賜りました。

12時半より例会が執り行われ、午後1時より30分まで、佐久間ガバナーによる、卓話を拝聴いたしました。今年度のRIテーマ「人類に奉仕するロータリー」をポリオ撲滅に対する思いから資料を使い説明をして戴きました。



川俣RC会長
高木 成年

川俣ロータリークラブの公式訪問は、県北第二分区最終日の7月27日(水)、佐久間英一ガバナー、大内長久地区副幹事、県北第二分区渡辺英人ガバナー補佐、鈴木勝文分区幹事をお迎えして、例会会場であります割烹新川にて開催いたしました。

10時からの会長・幹事会では、地域での奉仕活動を多くの人に知ってもらうための広報の仕方や、当クラブ主催で毎年行っている小学生、中学生の各スポーツ大会など、奉仕を継続することの大切さなどの助言を頂きました。今年は、会長エレクト、副幹事も同席し30分という短い時間でしたが大変有意義な時間を過ごさせて頂きました。

10時30分からのクラブ協議会では、各委員長より年次計画書に基づいての活動計画の発表があり、佐久間ガバナーから各委員会に講評、アドバイスを頂きました。今年度のクラブ運営に生かしていきたいと思っております。

その後の例会に於いて、佐久間ガバナーより講話を頂き、財団が目標としているポリオ撲滅に向けての世界の現状と、取り組みについてのお話を頂きました。クラブとしましても、エコキャップの回収など出来るだけの協力をしていきたいと思っています。

ガバナー公式訪問スケジュールが終わりお忙しい中、川俣町長への表敬訪問まで心づかいをして頂き、ほんとうにありがとうございました。ガバナー公式訪問が始まったばかりですが、健康に留意されご活躍されますよう心からお祈り申し上げます。



ロータリー財団セミナー報告



喜多方RC
佐藤 日出夫

7月23日(土)午後より、郡山市労働福祉会館を会場に、ロータリー財団委員会セミナーが開催された。佐久間ガバナー、鈴木ガバナーエレクトのご挨拶の後、佐藤信博ロータリー財団副委員長の司会によりセミナーが下記の通り進められた。

1. 財団資金推進について(森惣兵衛資金推進委員会委員)
2. 地区補助金・グローバル補助金について(橋本芳家ロータリー財団委員会委員長)
3. ロータリー財団奨学生について(渡辺浩子地区学友委員会委員長)
4. 資金管理について(早川敬介地区財団資金管理委員会委員長)

上記詳細については、5月に開催された地区研修協議会の内容と重複する部分については、今回は省略し地区研修協議会での内容の訂正等を中心に掲載することとする。

【橋本芳家ロータリー財団委員会長】

この度2016年～2017年度ロータリー財団補助金ハンドブック(保存版)を作成し各クラブに10冊配布致します。従来はDDFの流れ等についての成文化が行われていなかったため、理解も深まらなかったのではないかと考えられる。地区内のロータリー財団への寄付額0クラブをなくすことが地区ロータリー財団委員会の使命だとすれば、クラブ内においてロータリー財団への寄付額0会員をなくしていただくことが、皆様をお願いしたいこととございます。(クラブへお戻りになりましたら、会員ごとのロータリー財団への寄付額をご確認ください。)何卒、ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

ロータリー財団誕生100周年を迎えるにあたり、地区内の全てのクラブから地区補助金の申請をいただきプロジェクト活動をしていただければと考えております。合わせて、ご協力をお願い申し上げます。

【渡辺浩子地区学友委員会委員長】

5月の地区研修協議会における「グローバル奨学金」の奨学生選考基準が規定審議会での決議で変更となった旨をお伝えしましたが、管理委員会の承認を得ないと正式な決定ではない事が判明しました。よって、奨学生の選考基準を従来通りと訂正させていただきます。

具体的には、6つの重点分野に関連した専攻の大学院レベルであること。

1. 平和と紛争予防／紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 経済と地域社会の発展



クラブ IT 推進委員研修会



RI2530 地区 地区運営(戦略 &IT)委員会
委員長
平井 義郎

D2530 地区資料室を地区の HP にリンクして構築中です。

今まで入手した資料に基づき、地区の過去の資料、地区要覧、地区大会記録誌などを掲載しています。今後も資料を集め順次掲載していく予定です。

- ◎アクセスする為にはパスワードが必要となりますのでガバナー事務所に照会して下さい。
- ◎サイトに未掲載の資料でお手持ちの資料がありましたら下記宛て送付頂ければ幸いです。
- ◎尚、編集の都合上お送り頂いた資料は返却しませんので予めご了承下さい。

パスワード等の照会
国際ロータリー第 2530 地区
2016-17 年度 ガバナー事務所
TEL 0247-61-5807
e-mail : d2530@sky.plala.or.jp

【資料送付先】
株式会社システム・コア
平井 義郎
e-mail : core@k7.dion.ne.jp
〒960-8117 福島市入江町3-17
TEL.024-531-6073 FAX.024-531-8123

地区の HP に新しく「奉仕活動のページ」を作成しましたのでお知らせします。

今年度の地区目標の一つ公共イメージのアップに基づいて、地区 Web サイト <http://ri2530.com/> に 奉仕活動のページを設置しました。

クラブ、地区、地区委員会等で実施予定、また実施済みの奉仕活動について報告書に記載の上写真、新聞記事などと併せて送付して下さい。

特に事前 PR の必要なものについては、予め企画書、昨年度の実績なども併記の上送付して下さい。

掲載希望者は地区 Web サイトの奉仕活動のページ又はダウンロードから報告書をダウンロードして頂きご利用下さい。

尚、記入して頂いた WORD をそのまま下記宛て E メールにて送付して下さい。よろしくお願い致します。

送付先：国際ロータリー第 2530 地区
2016-17 年度 ガバナー事務所
TEL 0247-61-5807
e-mail : d2530@sky.plala.or.jp

My ROTARY 操作の実践セミナー

地区運営(戦略 &IT)委員会では、8月6日から分区単位で My ROTARY 操作実践教室を開催します。
今年度の地区目標である、会長賞挑戦の一環でありまた、RI の目標である、My ROTARY 登録率アップを目指すものです。

指導内容として、クラブ IT 推進担当者に対する指導教育とクラブ会長、幹事に対する操作実践の 2 本建てで実施します。

IT 推進担当者の指導については、My ROTARY 登録の方法とトラブル対処について、ロータリークラブセントラル、マイプロフィール、各種レポート、クラブロゴの作成などを実際にインターネットにアクセスし操作して頂きます。

IT 推進進担当者は、勉強した内容を後日クラブ会員に指導教育して頂き IT に関する興味と操作の強化、My ROTARY の登録推進に努めて頂くこととなります。

今年度、地区の My ROTARY 登録目標は 2,390 名中 70% の約 1,650 名としています。

また、会長賞達成クラブは 66 クラブ中 50%、33 クラブ以上を目標としています。是非この機会に My ROTARY の操作を覚えられ、会長賞にチャレンジして下さい。

尚、8月8日時点での My ROTARY 登録率及びクラブ IT 推進担当者の登録状況は以下の通りとなっています。

My ROTARY 登録者数	会 員 数	2,404	登 録 者 数	628	登 録 率	26.1%
IT 推進担当者登録クラブ	ク ラ ブ 数	66	登 録 ク ラ ブ	60	未登録クラブ	6

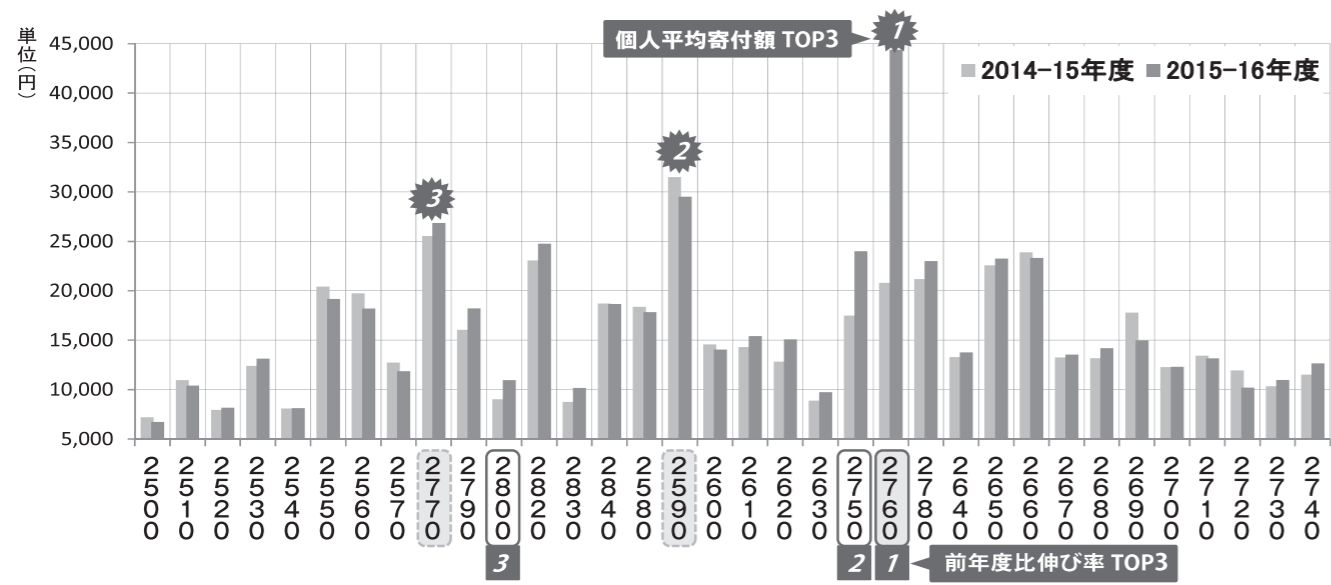
8月6日(土)福島市ウィル福島に於いて県北第1・第2分区を対象に My ROTARY の登録と実践操作の講座を開催しました。

当日は 15 クラブ、40 名の出席があり、前半は My ROTARY の登録についての説明と登録の際の注意点、更にトラブルの対処などの方法について説明しました。後半は、実践操作として、ロータリークラブセントラルにおける目標設定、マイプロフィールの登録の必要性と登録、オンライン定期寄付、各種資料の見方と取り出し方などについて実際に操作を通しての実習を行いました。

ハイライトよねやま196

【寄付金速報 — 2015-16 年度寄付金は 15 億円超 —】

2015-16 年度の寄付額は約 15 億 7,700 万円でした。前年度と比べて 11.5% 増(普通寄付金 0.6% 増、特別寄付金 16.1% 増)、約 1 億 6,300 万円の増加となりました。2003 年度以来、寄付総額が 12 年振りに 15 億円を超え、また個人平均寄付額は統計を取り始めた 1982 年度以降過去最高額の 17,779 円となりました。会員皆様のご支援に深く感謝申し上げます。引き続き、新年度もご協力賜りますようよろしくお願いいたします。



個人平均寄付額 TOP 3

① 第 2760 地区：44,399 円 ② 第 2590 地区：29,519 円 ③ 第 2770 地区：26,870 円

個人平均寄付額の前年度比伸び率 TOP 3

① 第 2760 地区：213.3% ② 第 2750 地区：137.2% ③ 第 2800 地区：121.4%

【海外 7 つ目!スリランカに米山学友会が誕生】

海外 7 つ目となる、スリランカ米山学友会の創立総会が 6 月 25 日、コロンボ市内のホテルで開催されました。学友約 30 人のほか、創立に尽力した第 2530 地区(福島県)や第 2700 地区(福岡県・佐賀県・長崎県)のロータリアンも多数日本から駆けつけました。菅沼健一在スリランカ日本大使や現地のガバナー夫妻、当会の小沢一彦理事長も出席し、総勢 100 人を超える盛会に。ラビンドラン国際ロータリー会長(当時)からは温かな祝辞が寄せられました。創立会長のラクナース・ガマガさん(1993-95 / 宇部西 RC)は「会員は皆、米山の精神をもって国の発展や日本との友情に尽力しているが、一緒になることでより強く活動を広げていける」とあいさつ。日本の地区と協同で行う奉仕活動も計画されており、スリランカ米山学友会の今後の活躍が期待されます。



【第 2750 地区に米山学友会が創立】

【熊本地震に学友会からの支援が続々】

【モンゴル米山学友会総会が開催されました】

新会員紹介



 相双 原町 RC 岡部 寛 ◆入会日: 7月7日 ◆職業分類: 電気機械 ◆勤務先: 東北発電工業㈱	 相双 原町 RC 国井 武 ◆入会日: 7月14日 ◆職業分類: 銀行 ◆勤務先: ㈱常陽銀行	 相双 原町中央 RC 大石 公一 ◆入会日: 7月19日 ◆職業分類: 信用金庫 ◆勤務先: あぶくま信用金庫 東金庫	
 相双 原町中央 RC 井戸川 洋子 ◆入会日: 7月19日 ◆職業分類: 設備工事 ◆勤務先: 大福工業㈱	 相双 原町中央 RC 中村 仁美 ◆入会日: 7月19日 ◆職業分類: 生命保険 ◆勤務先: 日本生命 南相馬営業部	 相双 原町中央 RC 広瀬 勲 ◆入会日: 7月19日 ◆職業分類: 生命保険 ◆勤務先: 明治安田生命(株) 南相馬営業部	 相双 浪江 RC 藤田 正明 ◆入会日: 7月8日 ◆職業分類: 電気機械 ◆勤務先: 東京パワーテクノロジー㈱
 県北第二 飯坂 RC 阿部 弥生 ◆入会日: 7月7日 ◆職業分類: 印刷デザイン ◆勤務先: 阿喜印刷所	 県北第二 飯坂 RC 川又 康彦 ◆入会日: 7月7日 ◆職業分類: 食肉販売 ◆勤務先: 南川又食品	 県北第二 飯坂 RC 白川 敏明 ◆入会日: 7月7日 ◆職業分類: 牛乳販売 ◆勤務先:	 県北第二 飯坂 RC 鈴木 正実 ◆入会日: 7月7日 ◆職業分類: 新聞報道 ◆勤務先:
 県北第二 福島しんたつ RC 鈴木 泰剛 ◆入会日: 7月4日 ◆職業分類: 銀行業 ◆勤務先: 福島信用金庫 吉井田支店	 県北第二 福島しんたつ RC 手塚 順也 ◆入会日: 7月4日 ◆職業分類: 結婚式場業 ◆勤務先: ㈱ウエディング・エルティ	 県北第二 福島しんたつ RC 西戸 裕之 ◆入会日: 7月4日 ◆職業分類: 財務経営アナリスト ◆勤務先: 福島中小企業労務協会	 県北第二 福島しんたつ RC 佐藤 光男 ◆入会日: 7月4日 ◆職業分類: 医療福祉業 ◆勤務先: 福島県授産事業振興会

新会員紹介

いわきいわき鹿島RC
山添 信正
◆入会日:7月14日
◆職業分類:音楽教室
◆勤務先:(株)ムーゼ 鹿島センター

いわきいわき勿来RC
根本 克頼
◆入会日:7月27日
◆職業分類:建設資材
◆勤務先:根本通商(株)

いわきいわき勿来RC
鈴木 敏
◆入会日:7月27日
◆職業分類:港湾土木
◆勤務先:(有)鈴木潜建

いわきいわき平RC
常葉 修一
◆入会日:7月21日
◆職業分類:通信電話業
◆勤務先:(株)NTT 東日本東北福島支店

いわきいわき平RC
鈴木 賢司
◆入会日:7月21日
◆職業分類:テレビ放送
◆勤務先:福島テレビ(株)

いわきいわき小名浜RC
阿部 弘一郎
◆入会日:7月12日
◆職業分類:レジャー業
◆勤務先:小名浜カントリー倶楽部

中央 郡山RC
阿部 賢輔
◆入会日:7月21日
◆職業分類:自動車販売
◆勤務先:福島トヨタ自動車(株)

中央 郡山RC
和知 康大
◆入会日:7月21日
◆職業分類:電話事業
◆勤務先:(株)NTT 東日本東北福島支店

県北第一 福島南RC
菅野 孝之
◆入会日:7月27日
◆職業分類:中古車販売
◆勤務先:(株)MAX

会津 会津若松RC
鈴木 新
◆入会日:7月20日
◆職業分類:青果物市場
◆勤務先:丸果会津青果(株)

会津 会津若松南RC
成田 卓男
◆入会日:7月4日
◆職業分類:建設業
◆勤務先:(株)成田木材建設

会津 会津若松南RC
岡田 友子
◆入会日:7月4日
◆職業分類:人材育成コンサルタント
◆勤務先:(株)岡田プランニング

会津 田島RC
佐藤 信義
◆入会日:7月7日
◆職業分類:電気供給
◆勤務先:東北電力(株) 田島営業所

県南 石川RC
阿部 勝美
◆入会日:7月1日
◆職業分類:一般廃棄物処理業
◆勤務先:(株)福島アース・クリーン



7月の会員数報告

Table with 10 columns: 分区, クラブ, 7/1現在会員数, 前月末会員数, 当月入会者数, 当月退会者数, 当月末会員数, 前月比増減, 例会回数, 出席率. Rows include 相双分区, 県北第二分区, いわき分区, 中央分区, 県北第一分区, 会津分区, 県南分区, 県中分区, and 2530地区合計.

※7/1現在会員数には7/1入会者(7名)を含む。当月入会者は7/1入会者を除いた数。



国際ロータリー第 2530 地区 2016-17 年度

地区大会のご案内

〔ホストクラブ〕三春ロータリークラブ
〔コ・ホストクラブ〕本宮ロータリークラブ・薄根ロータリークラブ
常葉ロータリークラブ・小野ロータリークラブ
船引ロータリークラブ

人類に
奉仕する
ロータリー

会期:2016年9月24日(土)・25日(日)

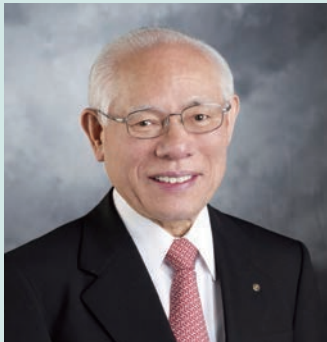
第1日 9月24日(土) ホテル華の湯

13:30~19:30

第2日 9月25日(日) 郡山ユラックス熱海

8:30~15:30

RI会長代理、田中作次元RI会長に決定!



2016-17 年度地区大会情報

9月24日(土)25日(日)に開催される地区大会にRIから派遣されるRI会長代理は、2012-13 年度RI会長の田中作次氏(第 2770 地区八潮RC)に決定しました。多くの会員のご登録、ご参加をお待ちしています。(地区大会実行委員長:増子博保)

米山梅吉記念館便り

シリーズ ① 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、慶応4年(明治元年・1868年)2月4日東京芝に生まれました。梅吉4歳の時に父竹造の死去に伴い家族は静岡県三島に移り住みます。

梅吉は、7歳頃から駿東郡長泉村の映雪舎に学び、その頃から成績優秀で矚目され、11歳の時に米山家から養子縁組の話が持ち込まれました。13歳で校長・江原素六の沼津中学に通い出すと、それまでの漢学に加え、蘭学、西洋文化など新しい学問に触れ知識欲がさらに膨らんでいきます。15歳で沼津中学を退学し単身上京、銀座の江南学校に入り、新たな未来に向かって歩み始めました。



米山梅吉15,6歳頃。
壁に半紙で「有一志」の文字。

米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付
本文590ページ/4,000円

米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりをかき上げさせています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩等、趣味の人米山の文藻も掲載しています。

秋季例祭 | 平成28年9月24日(土) 午後2時~
ご案内 | 米山梅吉記念館

式典/講演会
登録料無料 アトラクションあります。
多くの皆様ご参加ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1

TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101

URL <http://yoneyama-umekichi.jp>

Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

〔開館時間〕午前10時~午後4時

〔休館日〕月曜日/12月28日~1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)

